

◆ 航空無線にLEDセンサーライトからの不要電波が妨害

【概要】

平成29年9月、長崎県内の空港で使用する航空管制用周波数に雑音が混入している旨、国土交通省大阪航空局福岡空港システム統制センターから申告がありました。

現地調査を実施したところ、航空便運行会社が空港内建物の通用口付近に防犯用として設置したLEDセンサーライト(以下、「ライト」という。)が原因であることを特定しました。

ライトが設置された場所は無線局の受信アンテナの近傍であり、点灯時にライトから不要電波が放射されており、この不要電波により障害が発生していたものでした。

同社に対して、当該ライトの使用を中止するよう要請し、妨害源を排除しました。

